

令和2年 第9回（12月）志免町議会定例会一般質問通告書

通 告 順

番号	質問者	質問時間	件 名	要 旨	具 体 的 質 問 内 容	質問の相手
1	大熊 則雄	30分	1. 各グラウンドの施設管理状況について。  2. 公民館や公園のトイレについて。	(1)清掃作業について。  (2)グラウンド整地と利用マナーについて。	①グラウンドは、年間何回清掃しているのか。また、草刈は年間何回行っているか。 ②どの業者に頼んでいるのか。 ①整地がされていないグラウンドがあるのでは。清掃業者に整地をさせているのか、それとも管理人にしてもらっているのか。 ②利用者へ利用時のマナーやトンボ掛け等の指導を行っているか。	町 長
				(1)公民館のトイレについて。  (2)公園のトイレについて。	①障がい者等に優しい多目的トイレ、バリアフリートイレになっているか。30町内会の公民館の内、多目的、バリアフリー化済の公民館数は。また、多目的、バリアフリー化されていない公民館の今後の整備計画は。 ②災害時に公民館が避難所となる時、断水した時の対応をどう考えているか。 ①公園のトイレは、月に何回清掃しているか。 ②公園のトイレについて、傷みがあり修繕が必要な箇所を把握しているか。その対応、計画は。外側の塗装は塗り替えられているが、内側はベニヤ板等に傷みがあるなど、修繕が必要な箇所があるのでは。	町 長
2	牛房 良嗣	30分	1. 高齢者が安心して暮らせるまちを目指すためのシニアクラブ活性化への提言。 シニアクラブと町が一体となった取組みを。	(1)シニアクラブへの提言。 シニアクラブの魅力を高める努力を。 イ. 地域高齢者の見守り、定期訪問が一番大事な仕事。 ロ. 社会貢献にあわせて、元気シニアに就労の斡旋を。  ハ. シニアのための「スマホ」勉強会の開催。 (2)町への提言。 イ. シニアクラブ支援プロジェクトチームの結成。シニア、シルバーの就労の開拓。 ロ. 高齢者福祉課の設置へ。 ハ. シニアクラブ未設置地区に役場退職者を会長代行に任命（2～3地区を担当）。 ニ. 広報紙にシニアクラブ加入の記事を。公用車には加入のステッカーを。	①今までの仲良しクラブに加えて高齢者の見守り訪問が一番大切な仕事。手当の支給を（民生委員、町内会との連携）。 ②就労の開拓。公民館、公園、グラウンド、学校、保育園等の清掃消毒、子どもの登下校時の見守り、廃品回収など協力者に手当の支給（シルバー人材センター、町内会との調整）。 ③新会員加入のきっかけに無料の楽しい勉強会開催（地域ウォーキング、カフェ等）。 ①現状で各課支援がバラバラ、総合力発揮は難しい。高齢者に関する事務、施策の担当窓口を統合。 ②高齢者への情報発信・受信の要とする。 ③未設置地区のネックはトップ不在で事務処理が困難。会長代行派遣で問題の一端を解決。 ④シニアクラブに対する町の意気込みを示し、町民の理解と協力を得る。	町 長

3	丸山 卓嗣	30分	1. 東京2020オリンピック聖火リレーについて。	(1) 志免町にやってくるオリンピック聖火リレーへ向けて町の対応、考えを問う。	①聖火リレーのルート、タイムスケジュールは。 ②聖火が志免町を走るこの貴重な機会をぜひ町のプロモーションとして活かしていただきたいと考える。広報や周知活動、ミニセレブレーションの計画について。  志免町で育ち、将来、全国、全世界へ活躍の舞台を広げる子どもたちが、志免町で経験したことを、これから出会う人たちに語ってもらうことが、結果として町のプロモーションとなり地域の活性化へと繋がっていくものだと考える。 ③オリンピック・パラリンピックに関する教育・授業について。 ④町内小中学生の見学・応援について。 ⑤授業の一環、学校行事としての対応予定は。	町 長
			2. 社会教育の推進と施設整備について。	(1) 今後の屋外施設（グラウンド）の整備計画について。	前回の9月定例会にて、社会教育の推進、屋外施設の充実等について質問・提案をさせていただいた。 町長より『トイレ、観客席やベンチ等を整備することは重要であると認識している。現在、順次個別に計画を立てて改修工事を行っている。まずはトイレの改修や日陰を造ることから整備させて頂く。』との答弁をうけ。 ①世利町政における、これまでの主な整備実績について。 ②今後の整備計画（予定）について。 ③小中学校グラウンド（学校施設）の整備について。	町 長
4	亀崎 大介	15分	1. 起業家の育成について。	(1) 令和元年9月の一般質問（亀崎）。	①吉富町のチャレンジショップのようなコンテナやプレハブを並べての店舗運営について、その後どのような検討がなされたのか。	町 長
			2. これからの働き方支援について。	(1) 貸オフィス建設を。	目的 ①リモートワークなど自宅で仕事をすることによる弊害の解消。 ②空港に近いことなど志免町の宣伝。 ③企業誘致。 以上3つの目的から質問する。	
5	岩下 多絵	30分	1. 多文化共生のまちづくりについて。	(1) 志免町の状況は。  (2) 外国人相談窓口の設置について。  (3) 日本人こそ日本語を学ぼう。  (4) わが町の子どもたちの国語力は。  (5) 国際交流を活発に、国境を越えて選ばれるまちに。	①昨年9月の質問より、わが町の外国人人口は増加傾向にあったが、コロナ禍前の昨年12月のデータは。 i.外国人人口 ii.人口の多い国籍上位5番目まで iii.自治体に占める高齢化率と外国人高齢化率 ②近年、技能実習生や留学生等も増加傾向にある。窓口対応、各種案内等、職員が困ることはないのか。 ③外国人もいずれ高齢化が進む。福祉サービスの案内や相談等で、言葉が通じない等困ることはないか。 ①英語、中国語の通じない言語圏の方も増えている。多言語対応の外国人相談窓口の設置について。 ②トラブルを未然に防ぐ効果もあると思うが。 ③分かりづらい表示等は不安につながる。 ①専門家による「やさしい日本語講座」というものがあるが、職員への周知は。 ②やさしい日本語で対応する事で得る効果は。 ①近年、子どもたちの読解力の低下が問題。わが町の子どもたちの国語力は。 ②母語の確立は10歳前後。国語力を伸ばすための取り組みは。 ①以前、国際交流町民会議というものがあったが、当時の目的や、活動内容、実績は。 ②なぜ止めたのか。 ③交流会等もあっていたと聞くが。	町 長 教 育 長

					<p>④復活する気はあるのか。しない場合その理由は。</p> <p>⑤外国人に対し、地域コミュニティに参加するきっかけ作りが必要と考える。防災時等の声かけにも役に立つ。</p> <p>⑥最後に、多文化共生のまちづくりについて町の考えは。</p>		
6	藤瀬 康司	15分	<p>1. 魅力ある町づくりについて。</p> <p>2. 環境問題について。</p>	<p>(1) 志免町の魅力について。</p> <p>(2) 志免町の古墳について。</p> <p>(1) ごみについて。</p>	<p>①町外から見て、志免町の魅力とは。</p> <p>②町外から、志免町に行く目的・魅力は何か。</p> <p>③福岡空港から近い志免町に来ている観光客数は。</p> <p>①今後史跡公園としての整備計画は。</p> <p>②観光地として、町内外に向けてPRをしては。</p> <p>③堅坑橋と共同で観光地として開発しては。</p> <p>④グッズやお土産品を作ってみては。</p> <p>①福岡市と比較してごみの分別が多いが志免町のごみの分別数は。</p> <p>②糟屋郡内の分別数は。</p> <p>③回収したごみの処分先、処分方法は。</p> <p>④福岡市同様に分別を減らすことはできないのか。</p> <p>⑤粗大ごみの捨て方について。</p> <p>⑥事業所用ごみ袋の価格はなぜ高いのか。</p> <p>i.燃やせるごみ用(大)</p> <p>家庭用指定ごみ袋 500円/10枚</p> <p>事業所用指定ごみ袋 1134円/10枚</p> <p>ii.その他</p> <p>家庭用指定ごみ袋 90円/5枚</p> <p>事業所用指定ごみ袋 567円/5枚</p> <p>⑦糟屋郡内の事業所用ごみ袋の状況は。</p>	町	長
7	小森 弘美	25分	<p>1. 防災対応力の強化について。</p> <p>2. 心の健康への支援について。</p>	<p>(1) 災害対応力を強化する女性の視点について。</p> <p>(2) 災害時のトイレ対策について。</p> <p>(1) ゲートキーパーの活用について。</p>	<p>①町として自主防災組織の育成、強化や防災リーダーの育成等を図るものとし、その際、女性の参画の推進に努めなければならないが、指定避難場所の運営における女性の参画の推進、啓発はできているか。</p> <p>②地域防災避難所計画や避難所運営マニュアル等の作成に女性の視点からの意見が反映されているか。</p> <p>③よりきめの細かい防災対策を進めていくとき、女性の視点から見た「女性の視点を生かした防災ブック」を作成できないか。</p> <p>①大規模災害の際、すぐに困るのがトイレの問題といわれる。災害時のトイレ対策はどうするのか。</p> <p>②避難生活が困難な高齢者や障がい者、妊婦など、災害時に援護が必要な人たちに配慮した福祉避難所のトイレ対策はどうなっているのか。</p> <p>③災害時にマンホールトイレの導入ができないか。</p> <p>コロナ禍の昨今、経済状況も厳しさも増し、多種多様な心の病で悩んでいる方が増えている。</p> <p>①志免町における精神疾患の受診件数は。</p> <p>②「こころの相談」の実施状況は。</p> <p>③ひきこもりの方、心の支援を求める方には、訪問支援が必要になるが実施はされているか。</p> <p>④ゲートキーパーの活躍について現在の心の健康づくりの支援対策は。</p>	町	長

8	末藤 省三	30分	1. 教育について。	(1)特別支援学級について。 (2)少人数学級について。	①特別支援学級の設置基準について。 ②少人数学級の実施について。	町長
			2. 年金・医療について。	(1)年金の開始問題について。 (2)医療費について。	①年金開始年齢が75歳まで拡大されることの町民への影響をどう見るか。 ②75歳以上の医療費2割負担について、町民の負担が増えるが、町としてどう対応するか。	町長
			3. スーパーシティ構想について。	(1)マイナンバーカードについて。 (2)スーパーシティ構想について。	①マイナンバーカードの現状と効果について。 ②スーパーシティ構想の町への影響について。	町長
9	古庄 信一郎	30分	1. 「郷土愛」醸成の意義と文化財取扱いの現況、「郷土(歴史)資料館」の必要性について。	(1) 「郷土愛」醸成の意義と実態について。 (2) 学校教育に於ける「郷土愛醸成」の意味と実態。 (3) 文化財取扱いの現況と「郷土(歴史)資料館」の実現について。	①「郷土愛醸成」の必要性と文化財の位置付けは。 ②第5次・第6次志免町総合計画での考え方について。 ③町組織の矛盾と課題。 ④学校教育に於ける「郷土愛醸成」の必要性は。 ⑤「志免町教育振興基本計画」に於ける実態について。 ⑥「新学習指導要領」に於ける「郷土愛醸成」の考え方は。 ⑦近隣自治体の資料館の実態について。 i.古賀市、糟屋郡自治体の資料館の施設規模と利用実態。 ⑧志免町資料室の実態について。 i.施設規模と利用実態。 ii.歴史資料(文化財)の保存実態と物件数、開示の実態。 ⑨志免町に於ける「郷土(歴史)資料館」協議の変遷について。 ⑩堅坑槽保存活用計画の検証。 ⑪町長、教育長の資料館への考え方について。 ⑫資料館は総合計画「ひととまちがにぎわい魅力あふれるまち」のメイン施策との考え方と提言。	町長 教育長 町長 教育長